



森の守護神

森ボラ 通信

NPO法人北海道森林ボランティア協会

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル 3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com



NPO 北海道森林ボランティア協会
理事長 横山 清
専務理事 酒井 和彦

新年あけましておめでとうございます。

当協会の設立は2002年ですから今年で13年目を迎えます。これは厳しい森林活動の中大きな事故もなく過ごせたことが大きな力になっているもので会員の皆様のご努力の賜物であると思います。

さて、ボランティアクラブでも世の中の流れが変われば自身も変わらねばなりません。2004年の台風被害林の発生によって当協会の活動の中心はその復興活動に大きく舵を切ってきました。そして10年の歳月が過ぎ下刈り補植は続くも今や一段落を迎えています。

今は2度目の潮目の変り時のような感じがします。それは、今まで培ってきた森林保全の実践活動を次世代に伝える時が来た感じがします。いままでも消極的ながら森林教室は行ってきましたがもっと積極的に啓発活動に向かうべき時期がきた感触を幹事会で共有しています。私たち会員はみな森が大事なことをよく知っており、森が好きで、森を守り楽しみ癒されていますから一緒に活動するだけで必ずや子供たちに森の大切さが伝わると信じます。子供たちは又そこから森林教室の最終目標の「生きる力」を体得することでしょう。

そんな年になることを願って新年のご挨拶といたします。

元旦

◆2015年初仕事

1月8日(木)は先日からの北海道日本海側を襲った低気圧と吹雪の悪天候が心配されましたが、朝から雪模様の天候の中8名が集まりました。顔を合わせてはおめでとうの言葉から仕事開始。昨年の仕事納めの12月16日からは約50cmの積雪でした。第二小屋の周りの雪掻きとテント小屋の屋根の雪下ろしは午前中に終了しました。正月太りやお酒の飲みすぎが毎年のごとくキツイ作業にも関わらず、生き生きとした老人のパワーは健在でした。昨年一年間の野外活動は168日延べ1,727名でした。今年も同じ様なペースで今日からスタートします。



会員の皆さんの健康と安全をこの澄川環境林の森から頂けることを願い気持ちを新たにしました。午後から全員でかんじき作りをしましたので酒井さんから報告します。(文・事務局)。

◆2014 年度 CGC の森活動報告 ～ 水明郷の森・烏柵舞の森 ～

2014 度の活動に際して「みどりところ基金」より軽トラックの寄贈を頂き有難うございました。5月13日に水明郷の森にシラカンバの丸太標柱の設置と烏柵舞の森の広葉樹の植栽でスタートしました。水明郷の森が6年目、烏柵舞の森が3年目となり育林管理を含めて下草刈り、植栽作業、人力地区の整備を中心に事業計画を立てました。しかし天候に恵まれず6日間の作業中止を余儀なくされました。下草刈り作業は二回刈るべき処を一回で済ませざるを得なかった事、烏柵舞の森では植樹祭の中止と人力地区の植栽整備の遅れを含めCGCと相談の上27年度に計画を見直して実施して行きます。

《水明郷の森》年々ウラジロエゾイチゴとササの繁茂が酷く下草刈は予想を超えた作業となりました。森全体としてトドマツは順調に育ち根バリもしっかりし生長の顕著さを実感しました。しかし1m程に生長したトドマツの一部に立ち枯れ現象が見られ心配です。広葉樹の生長状況ではヤチダモは順調に根づいています。ミズナラは何度かの獣害、雪害の中で育成状況は2,3年遅れの模様ですが、多くの苗木に脇芽や“ひこばえ”を確認出来ましたので今後育林管理を継続して行きます。ハルニレの一部とイタヤカエデは全滅に近い状態にあり今後の適切な植栽対応を取って行きたいと考えています。オッパイ山の広葉樹、トドマツは自然に近い環境の中でしっかり生長しています。

《烏柵舞の森》5月に「みどりところ基金」審査委員6名の方がアカエゾマツの記念植樹を行いました。10月のオイスカ・ユネスコの植樹祭は豪雨の被害で中止となり2015年度に延期となりました。2014年の植栽本数は針葉樹220本、広葉樹1,050本となり、この3年間の植栽総本数は9,142本針葉樹と広葉樹の割合は4,130：5,012＝45：55となりました。

下草刈りと共に人力地区の3haの整備も作業中止が重なり計画からの遅れた部分は2015年度に実施して行きます。2014年春に播種した種が発芽して順調に生長しています。(文・事務局)

《活動内容》

作業期間	場所	作業内容	日数	参加人数
5月	水明郷の森 烏柵舞の森	・丸太標柱設置・植樹祭 ・人力地区整備・広葉樹植栽	4日	61名
6月	水明郷の森 烏柵舞の森	・下草刈り・人力地区整備 ・植生調査(1日作業中止)	3日	46名
7月	烏柵舞の森	・下草刈り・人力地区整備	2日	32名
8月	水明郷の森 烏柵舞の森	・下草刈り(1日作業中止)	3日	50名
9月 10月	烏柵舞の森	(4日間作業中止)	0日	0名
計			12日	189名

《月別に見た烏柵舞の森樹種別植栽本数》

	アカエゾ	トドマツ	ミズナラ	ハルニレ	ヤチダモ	計
5月	150		150	264	552	1,116
6月						
7月		70(P)	84			154
8月						
9月						
10月						
計	150	70	234	264	552	1,270

(P) ポット苗

◆2015・1・8 活動記録 カンジキ作り

<材料の採集>

昨年秋に澄川環境林E-1の外来種ニセアカシア除伐計画地区に於いて繁茂しているコクワで野生動物に残すべきものは残し蔓きり作業を行った。コクワ(サルナシ)の問題点は木を絞め殺すのではなく木の梢まで這い上り葉を広げそこに雪が降って枝や木を枯らすのです。高いところに実をつけるのは蔓性植物の戦略であり、種は典型的な鳥類散布によって遠くまで運ばれます。森林ボランティアの活動は残すべき蔓は残し、木を育てるのに支障となる蔓は切っているのです。また当然私たち会員もその森の恵みを頂いています。(ㇿ)

<講習会>

低気圧の通過で荒れた天候の中8名が集まり、除雪に午前中かかり午後2時間行った。

会員はいわゆる手がそろっておりポイントである蔓の曲げ方、紐のかけ方を難くこなし講師の人数が一挙に増えました。この種の講習は頭でなく手で憶えるものです。

作り方の詳細は、北海道森林ボランティア協会ホームページのアーカイブスに10年前の資料が乗っております。

費用等は変わっていますが、作り方そのものには変わりはないので「協会ホームページ・アーカイブス/ものづくりの記録/かんじきを作ろう1~2」を参照にしてください。



<カンジキでの歩き方>

会員はスノーシューに慣れているので歩き方滑り方の講習は不要ですが、次回にでも「冬芽観察とアニマルトラックの見分け方」を含めた雪山の楽しみ方の勉強をしたいと思います。

(文・酒井/写真・大窪)

◆忘年会

2014年の忘年会は12月12・13日、21名が参加して白老虎杖浜温泉での1泊であった。太平洋を見下ろす高台の宿で浪音が聞こえる海に、泉質もトロトロの湯で心が癒された。会は市山さんの司会で始まりアットという間の2時間でした。永田さんから银杏いただきました。ありがとうございます。

翌日9:40 登別の知里幸恵「銀のしずく記念館」見学。館内は幸恵を取り巻く家族の資料が展示されている。アイヌ民族は文字を持たない。文学は「口承文芸」という形で語り継がれてきた。幸恵は祖母モナシウクから数多くの口承文芸を受け継ぎ文字文化に努め1922年「アイヌ神謡集」としてまとめました。

館の裏に小さな森がありクリ、トドマツ、イチイ、オヒョウ等の樹木が植栽されている。これらは父「高吉」が植栽したものである。

10:40 はしもと珈琲館でコーヒータイム。

12:00 苫小牧ぶらっとみなと市場で昼食、買物。皆、昼食は地元産食材が入った食事を食べていた。市場では皆さん相当額の買い物をして不況の地域経済に少なからず貢献していた。

15:40 札幌駅北口着。幹事(田山、藤原)さんありがとうございました。(文・小笠原)



■ 今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・酒井・佐野・高野・西野(梯)・矢澤・和田

1. 2015年2月、3月スケジュール・・・ 幹事会 2月6日(金)
2. 2015年スタートにあたって・・・酒井代表幹事から15年目に向かって森林保全の実践活動と共に次世代の子供達への啓発活動に傾注して貰いたい。親子森林教室の準備委員会を全員の共通認識として協会の大きな柱になる事を期待している。
3. 親子森林教室(森しり隊)進捗状況
 - ①教育テーマと活動。②対象者。③装備品。④会費。⑤年間スケジュール等に付いては2月の会員例会で提示。
4. 森林・山林多面的發揮機能対策進行状況

澄川環境林の概要図で【今日の作業場所】を小屋の前に提示します。有明第二の2015年度の活動回数を12機会を検討。来季の計画を含めて1月の会員例会で発表。
5. 活動報告

ローソン第4期スケジュールに沿って避難小屋、林道区画等、間伐計画を確認。
支笏湖復興の森事務局から協会担当の7-11の森の生長調査データが示され順調な生長であると発表された。
6. 委員会報告

広報委員会・・・さっぽろふるさとの樹木継続掲載(No.1から14は終了)・アーカイブス・シリーズ樹木の項にタイトルを掲載。
業務委員会・・・来年度の活動計画の素案を2月幹事会に提示。
助成委員会・・・2015年度親子森林教室助成先模索。
研修委員会・・・2/12会員例会と救急救命講習。
3/18親子森林教室関連のセミナー講師は北海道庁水産林務部工藤氏に決定。
7. その他
 - ・忘年会会計報告
 - ・第27回リクレーション地域美化活動コンクール推薦の件
 - ・12月会計報告

■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
12月12・13日	白老・虎杖浜	21	忘年会
12月16日(火)	澄川	13	仕事納め
1月8日(木)	澄川	8	仕事始め、雪掻き、かんじき作り講習会
1月9日(金)	ラルズビル	10	定例幹事会
1月14日(水)	澄川	22	雪掻き、間伐講習会、かんじき作り
1月16日(金)	澄川	12	C-4間伐(チェーンソー班、手ノコ班)